

平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 新報国製鉄株式会社
 コード番号 5542 URL <http://www.shst.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 成瀬 正
 (氏名) 長谷川 潔

TEL 049-242-1950

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	4,199	29.7	772	151.8	787	138.0	518	66.6
27年12月期第3四半期	3,238	17.1	307	△12.6	331	△9.3	311	△7.2

(注)包括利益 28年12月期第3四半期 511百万円 (68.0%) 27年12月期第3四半期 304百万円 (△6.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	156.41	—
27年12月期第3四半期	93.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年12月期第3四半期	5,115		2,542		49.7	
27年12月期	4,861		2,098		43.2	

(参考)自己資本 28年12月期第3四半期 2,542百万円 27年12月期 2,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	—	—	10.00	10.00
28年12月期	—	10.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	11.0	900	56.3	920	51.5	640	8.5	193.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期3Q	3,510,000 株	27年12月期	3,510,000 株
28年12月期3Q	199,464 株	27年12月期	199,284 株
28年12月期3Q	3,310,610 株	27年12月期3Q	3,310,735 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、成長軌道に乗せるため、物価上昇率2%を目指したゼロ金利政策の導入をはじめ、一億総活躍社会、働き方改革、賃上げの呼びかけ、補正予算等、政府、日銀一体となって政策を総動員していますが、依然として消費の回復は遅れています。一方海外に目を転じれば、石炭価格は高騰していますが、原油等その他の資源価格の回復遅れ、アメリカでは大統領選の行方が混沌としており経済への影響が危惧され、中国はゾンビ企業の整理の遅れやバブル崩壊の危機は払拭されず、欧州は英国のEU離脱の影響が不透明な状況にあるなど、我が国経済が成長軌道に乗るには、内外とも極めて厳しい状況にあると言わざるを得ません。

このような厳しい経済環境の中で当社グループの経営状況は、主力製品である半導体製造装置、液晶・有機EL製造装置向け低熱膨張合金の需要に恵まれ堅調に推移しております。低熱膨張合金については当初より会社予想としては上期に納入が集中し、当第3四半期以降の下期は端境期となり上期に対し減収を予想していましたが、さらに一部製品の納期が先送りとなったこと、またシームレスパイプ用工具も原油価格の回復が遅れていることなどにより、会社予想より売上高は若干減少傾向であります。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間の業績としては、売上高は対前年同四半期比962百万円増収(29.7%増)の4,199百万円、営業利益は連結子会社である(株)新報国製鉄三重の決算期変更に伴う前年11月、12月、2か月分の利益72百万円が上乗せされ、当四半期の利益700百万円と合わせて772百万円となり対前年同四半期比465百万円の増益となりました。経常利益は対前年同四半期比456百万円増の787百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税繰越欠損金が大幅に減少したため法人税等合計額が249百万円増加しましたが207百万円増益の518百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末より254百万円増加し5,115百万円となりました。これは主に仕掛品の増加額214百万円、製品の増加額101百万円、受取手形及び売掛金の減少額158百万円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末より190百万円減少し2,573百万円となりました。これは主に短期借入金の減少額481百万円及び未払法人税等の増加額146百万円等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末より445百万円増加し2,542百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額452百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ平成28年5月13日に公表した業績予想を以下の通り修正いたしました。

平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,800	980	1,000	700	211.44
今回修正予想(B)	5,300	900	920	640	193.32
増減額(B-A)	△500	△80	△80	△60	—
増減率(%)	△8.6	△8.2	△8.0	△8.6	—

修正理由

半導体製造装置においては、ネット社会の進展、人工知能分野の拡大、液晶・有機EL製造装置においては、大型液晶パネルの高精細化、スマートフォン等の有機EL化が進むことにより、当社主力製品である低熱膨張合金の需要は今後も堅調に推移すると考えられますが、当連結会計年度においては、経営成績に関する説明で述べた通り、低熱膨張合金の売上高が、前回予想においても、納期が集中した上期に比し、第3四半期、第4四半期に向け減少すると予想していましたが、さらに納期先送りが見込まれること、さらにシームレスパイプ用工具も原油価格の回復が想定より遅れていることにより、当連結会計年度の通期の売上高は前回予想に対して500百万円減収の5,300百万円、営業利益は80百万円減益の900百万円、経常利益は80百万円減益の920百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は60百万円減益の640百万円と修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

減価償却方法の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	896,657	969,010
受取手形及び売掛金	845,278	687,456
電子記録債権	68,556	78,367
製品	146,788	247,368
仕掛品	488,053	701,721
原材料	133,348	160,387
未収入金	886,063	803,073
その他	69,369	97,464
貸倒引当金	△199	△171
流動資産合計	3,533,914	3,744,676
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	418,699	455,781
土地	532,545	532,545
その他(純額)	255,877	269,385
有形固定資産合計	1,207,121	1,257,711
無形固定資産		
その他	21,459	25,094
無形固定資産合計	21,459	25,094
投資その他の資産		
投資有価証券	96,645	85,667
その他	1,554	1,611
投資その他の資産合計	98,198	87,277
固定資産合計	1,326,779	1,370,083
資産合計	4,860,693	5,114,758
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	847,990	321,281
電子記録債務	97,807	695,893
短期借入金	982,266	501,424
未払法人税等	22,780	169,216
賞与引当金	33,250	54,276
設備関係支払手形	11,310	67,153
その他	131,068	189,939
流動負債合計	2,126,471	1,999,182
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	79,433	12,000
退職給付に係る負債	158,355	175,561
その他	198,744	185,811
固定負債合計	636,532	573,372
負債合計	2,763,003	2,572,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	175,500	175,500
資本剰余金	133,432	133,432

利益剰余金	1,823,530	2,275,113
自己株式	△68,547	△68,765
株主資本合計	2,063,915	2,515,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,775	26,924
その他の包括利益累計額合計	33,775	26,924
純資産合計	2,097,690	2,542,205
負債純資産合計	4,860,693	5,114,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,237,514	4,199,122
売上原価	2,502,084	2,847,099
売上総利益	735,430	1,352,023
販売費及び一般管理費	428,865	580,111
営業利益	306,565	771,912
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,669	2,070
補助金収入	9,472	-
原材料売却益	7,123	4
たな卸差益	8,595	9,815
雑収入	13,806	14,218
営業外収益合計	41,665	26,106
営業外費用		
支払利息	12,230	9,721
雑支出	5,409	1,491
営業外費用合計	17,639	11,212
経常利益	330,591	786,807
特別利益		
固定資産売却益	635	-
特別利益合計	635	-
特別損失		
固定資産売却損	35	-
特別損失合計	35	-
税金等調整前四半期純利益	331,192	786,807
法人税、住民税及び事業税	24,332	248,267
法人税等調整額	△3,911	20,744
法人税等合計	20,422	269,011
四半期純利益	310,770	517,796
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	310,770	517,796

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	310,770	517,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,639	△6,852
その他の包括利益合計	△6,639	△6,852
四半期包括利益	304,131	510,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	304,131	510,944
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。